

発言No. 10

受付No. 10

令和 3 年 2 月 15 日

10 時 15 分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 17番 氏名 佐々木 豊治

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける) 農業委員会会长 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、まちづくりセンターへの移行について

- ① 公民館のまちづくりセンターへの移行について、各地域のこれまでの取組の違いで、同様のスタートができないものと思うが、それぞれ現状が違う中で「まちづくりセンター」をそれぞれどのように立ち上げ、推進していくのか伺う。
- ② 石見地区と浜田地区のまちづくりセンター移行については、所管の町内数の多さや地域の大きさ、まちづくり組織の有無など、他のセンターにくらべ、難しい取組が想定されますが、どのような構想を持たれているのか伺う。
- ③ 現場の各公民館の職員さんや関係者の方々への説明や意見を聞く場などをどのように取組んできたのか伺う。
- ④ センター長の勤務時間については、月17日間が基本とされているが、月52時間と80時間も可能と3パターンあるようで、統一すべきではないかとの声もあるがいかがか。

- ⑤ まちづくりコーディネーター5名の配置について、人材確保の状況と配置の考え方について伺う。
- ⑥ 主事さんについては、まちづくりの担当と社会教育の担当で役割を分けて配置とのことで、これまで1から2名の配置から2から3名の体制になるとのことだが、何人増員され、その比率を伺う。
- ⑦ 使用料については、全センター統一の料金を定めるとされ、まちづくりなどで利用する場合は免除とされている。どこまでがまちづくりなどの免除の範囲となるのか。その判断をセンター長で行なうことが難しい場合も想定されるとの心配があるようだが対応策を伺う。
- ⑧ 今後はセンターで物販などの販売も可能とのことだが、市のごみ袋をセンターで販売してほしいとの要望がある。ぜひ可能になるよう検討してもらいたいと思うがいかがか。

2、いじめ問題について

- ① 当市では近年、いじめの防止対策として条例や基本方針を策定し取組んでいるが、その成果など、どのように評価しているのか伺う。
- ② 各学校においては、これまでいじめ防止の取組を様々展開されていると思いますが、入学式の中で校長先生が決意を込めて「我が学校ではいじめは絶対に許さない」との宣言を行ってはどうか。また我が学校は「おもいやり」や「親切な言葉と行動」を目指しますとの宣言をしてはいかがと思うが所見を伺う。